

子供ど真ん中の学校

～かがやく海が見える丘より～

令和6年10月29日
長崎市立畝刈小学校
学校だより NO. 79
校長 田中 成年

＜秋のこどもまんなか月間＞

～ココロねっこ運動～

11月は「ココロねっこ運動」の強調月間、「秋のこどもまんなか月間」です。
ココロねっこ運動とは

子どもたちの心の根っこを育てるために、大人のあり方を見直し、みんなで子どもを育てる長崎県の県民運動です。

また、長崎県ではあいさつ運動や地域で子どもを見守る活動など、子どもの健全育成のための取り組みを「ココロねっこ運動」として推進しています。平成13年度からスタートした運動で、平成20年10月には「長崎県子育て条例」の中で県民運動として取り組むことが定められました。

この期間、学校としては、「**朝のあいさつ運動の充実**」や「**学校メディア宣言**」

としてネット・電子メディア利用について考える機会を設けることを重点に取り組んでまいります。

ご家庭や地域の皆様に関しましては、地域でのあいさつ運動や子供を見守る活動を中心に、それぞれのご家庭や地域でできることに取り組んでいただきたいと思います。詳しい内容については、県から出されている文書を配付いたしますので目を通し、ご協力いただきたいと思います。「秋のこどもまんなか月間」における「子供ど真ん中教育」に、ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

＜つぶやき＞

畝刈小学校では、毎朝生活委員会の子供たちを中心に「あいさつ運動」を行っています。
「**一人一人相手の目を見てあいさつするよ**」と声かけをしたところ、目を合わせると同時に、元気にあいさつができるようになりました。

車の送迎の際の停車場所についてお願いをしたところ、**保護者の方が「お手伝いします」と**、ともに学校付近に立ってお手伝いをしてくださるようになりました。ありがたいことです。